秋の日

萩原朔太郎

青空文庫

眼を悩む山雀(やまがら)の
愁を分けて、秋の日
乳母(うば)の里、梨寺に
稚日想(ちひしつぼもひ)をなやみぬ

花びら
地に落つる音
芥子(けし)ちるか
秋なるに

はた山なるに
いと淋しや
宵(よひ)、また籠をいだいて
憂(うれ)ひぬ、鳥の病に

ああ疑ふ

死せざらんや、いかで
さて風ふかば、いかで
聞かざらんや
豆の葉の鳴る日を

野面（のもせ）、雪に埋れし
木枯あらばいかに
淋しとて
泣くこころ、鳥にかあらまし
人なればとて、いはんや

かばかりいたむ心ぞ、君
口籠（くちごも）る男を癖（くせ）とみしも
（昨日か）
思ふに涙はかくこそ流れん
わりなや

秋風(あきかぜ)、肌(はだへ)に寒しとてや山雀
いといと切(せち)なる振(ふり)に鳴(な)くも
なにかは
我は山住み
今の日笑顔(えがほ)の乳母(うば)を見て
知んぬ平和の愛着

目を病むも
老いたるも
人たるも鳥たるも
（さはいへ）
さびしからまし
日は照るに
とこしなへ

籠を抱いて
夜すがら

鳥と愁へぬ。
あかつき
覺(さ)めにけり
菊の露

青空文庫情報

底本：「萩原朔太郎全集　第三巻」筑摩書房
　1977（昭和52）年5月30日初版第1刷発行
　1986（昭和62）年12月10日補訂版第1刷発行
入力：kompass
校正：小林繁雄
2011年6月25日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

秋の日

萩原朔太郎

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/